

2024年7月30日

各位

会社名 株式会社勝美ジャパン
(コード番号 226A TOKYO PRO Market)
代表者名 代表取締役社長 山崎 裕康
問合せ先 取締役財務部部長 田中 博文
T E L 03-6810-8561
U R L <https://www.katsumijapan.com>

東京証券取引所 TOKYO PRO Market への上場に伴う当社決算情報等のお知らせ

当社は、本日2024年7月30日に東京証券取引所 TOKYO PRO Market に上場いたしました。今後ともなお一層のご支援ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

なお、2024年11月期（2023年12月1日から2024年11月30日まで）における当社の業績予想は、次のとおりであり、また、最近の決算情報等につきましては別添のとおりであります。

(単位：百万円、%)

| 項目 | 決算期 | 2024年11月期（予想） | | 2023年11月期（実績） | | |
|------------|-----|---------------|--------|---------------|-------|-------|
| | | 構成比 | 対前期増減率 | | 構成比 | |
| 売上高 | | 2,100 | 100.0 | 22.9 | 1,708 | 100.0 |
| 営業利益 | | 212 | 10.1 | 14.6 | 184 | 10.8 |
| 経常利益 | | 207 | 9.9 | 12.3 | 184 | 10.8 |
| 当期純利益 | | 135 | 6.5 | 7.6 | 126 | 7.4 |
| 1株当たり当期純利益 | | 67.92円 | | 63.15円 | | |
| 1株当たり配当金 | | 13.58円 | | 6,315円 | | |

注1. 1株当たり当期純利益は、期中平均発行済株式数(2024年11月期については予定)により算出しております。

2. 2024年5月8日開催の取締役会決議により、2024年5月18日付で普通株式1株を500株に分割しておりますが、2023年11月期の配当金については、当該株式分割前の配当金の額を記載しております。なお、2023年11月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定すると、2023年11月期の1株当たり期末配当金は12.63円となります。2024年11月期（予想）については当該株式分割後の数値を記載しております。また、2023年11月期の1株当たり当期純利益については、2023年11月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算出しております。

【2024年11月期業績予想の前提条件】

1. 当社全体の見通し

当事業年度（自2023年12月1日至2024年11月30日）における世界経済は、世界的なインフレ進行に対する各国の金融引き締め影響により、景気後退の懸念が高まりました。また、国内経済においては、長引く円安の影響により国内物価が上昇し個人消費が伸び悩んでおります。

このような事業環境の中、当社は当中間会計期間で売上実績は順調に推移しました。当社の主要市場であるメディカル給食を中心に、今後も売上を順調に伸ばしていくことが出来る見通しを持っております。

2. 業績予想の前提条件

(1) 売上高

当社の売上高は、主たる事業であるメディカル給食事業で構成されており、受注見通し等の販売計画を元に、積み上げによる予想数値の算定を行っております。

これらの結果、売上高は2,100百万円（前期比22.9%増）を見込んでおります。

(2) 売上原価、売上総利益

売上原価は、販売計画を踏まえた商品購入計画や、為替変動リスクや保管配送費用の高騰などを見込んで、積み上げによる予想数値の算定を行っております。

これらの結果、売上原価は1,262百万円（前期比25.9%増）、売上総利益は837百万円（前期比18.8%増）を見込んでおります。

(3) 販売費及び一般管理費、営業利益

販売費及び一般管理費は、人件費見込みに加えて、上場関連費用及び研究開発費などを考慮して算定しております。

これらの結果、販売費及び一般管理費は625百万円（前期比20.2%増）、営業利益は212百万円（前期比14.6%増）を見込んでおります。

(4) 営業外損益、経常利益

営業外費用としては、支払利息や為替差損等を見込んでおります。

これらの結果、経常利益は207百万円（前期比12.3%増）を見込んでおります。

(5) 特別損益、当期純利益

特別損益に関しましては該当事項が無いと想定しておりません。

当期純利益は、法人税等を考慮して135百万円（前期比7.6%増）を見込んでおります。

【業績予想に関するご留意事項】

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は、経済状況の変化、市場環境の変化及び他社との競合等の様々な要因によって異なる場合があります。

以 上

2024年11月期 中間決算短信〔日本基準〕(非連結)

2024年7月30日

上場会社名 株式会社勝美ジャパン 上場取引所 東
コード番号 226A URL <https://www.katsumijapan.com/>
代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)山崎 裕康
問合せ先責任者 (役職名)取締役財務部部長 (氏名)田中 博文 (TEL)03(6810)8561
中間発行情報提出予定日 2024年8月30日 配当支払開始予定日 —
中間決算補足説明資料作成の有無 : 無
中間決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年11月期中間期の業績(2023年12月1日~2024年5月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 中間純利益 | |
|--------------|-----|---|------|---|------|---|-------|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2024年11月期中間期 | 980 | — | 87 | — | 83 | — | 55 | — |
| 2023年11月期中間期 | — | — | — | — | — | — | — | — |

| | 1株当たり 中間純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益 |
|--------------|----------------|---------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2024年11月期中間期 | 27.82 | — |
| 2023年11月期中間期 | — | — |

- (注) 1. 潜在株式調整後1株当たり中間純利益については、潜在株式が存在しないため、記載しておりません。
2. 2024年5月8日開催の取締役会決議により、2024年5月18日付で普通株式1株を500株に分割しており、2024年11月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり中間純利益を算定しております。
3. 当社は、2023年11月期中間期においては、中間財務諸表を作成していないため、2023年11月期中間期の数値及び2024年11月期中間期の対前年同期増減率については記載しておりません。

(2) 財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|--------------|-------|-----|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 2024年11月期中間期 | 1,197 | 352 | 29.4 |
| 2023年11月期 | 1,135 | 322 | 28.4 |

(参考) 自己資本 2024年11月期中間期 352百万円 2023年11月期 322百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | |
|---------------|-------|----------|----------|
| | 中間 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 2023年11月期 | 0.00 | 6,315.00 | 6,315.00 |
| 2024年11月期 | 0.00 | | |
| 2024年11月期(予想) | | 13.58 | 13.58 |

- (注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無
2. 2024年5月8日開催の取締役会決議により、2024年5月18日付で普通株式1株を500株に分割しておりますが、2023年11月期の配当金については、当該株式分割前の配当金の額を記載しております。なお、2023年11月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定すると、2023年11月期の1株当たり期末配当金は12.63円となります。2024年11月期(予想)については当該株式分割後の数値を記載しております。

3. 2024年11月期の業績予想(2023年12月1日~2024年11月30日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|----|-------|------|------|------|------|------|-------|-----|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 2,100 | 22.9 | 212 | 14.6 | 207 | 12.3 | 135 | 7.6 | 67.92 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 中間財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

| | | | | |
|---------------------|------------------|------------|------------------|------------|
| ① 期末発行済株式数（自己株式を含む） | 2024年11月期 中間期 | 2,000,000株 | 2023年11月期 | 2,000,000株 |
| ② 期末自己株式数 | 2024年11月期 中間期 | - 株 | 2023年11月期 | - 株 |
| ③ 期中平均株式数（中間期） | 2024年11月期 中間期 | 2,000,000株 | 2024年11月期 中間期 | 2,000,000株 |

(注) 当社は2024年5月18日付で普通株式1株につき500株の割合で株式分割を行っておりますが、2023年11月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、株式数を算定しております。

※ 中間決算短信は公認会計士又は監査法人の中間監査の対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる場合があります。

○添付資料の目次

| | |
|--------------------------------|---|
| 1. 当中間決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 2 |
| (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. 中間財務諸表及び主な注記 | 4 |
| (1) 中間貸借対照表 | 4 |
| (2) 中間損益計算書 | 6 |
| (3) 中間キャッシュ・フロー計算書 | 7 |
| (4) 中間財務諸表に関する注記事項 | 8 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 8 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 8 |
| (セグメント情報等) | 8 |

1. 当中間決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当中間会計期間における世界経済は、世界的なインフレ進行に対する各国の金融引き締め影響により景気後退の懸念が高まりました。また、国内経済においては、長引く円安の影響により国内物価が上昇し、個人消費が伸び悩んでおります。

メディカル給食業界は、従来外食産業中心の会社が受託給食会社を吸収することにより、事業規模を拡大する事例も出てきています。これまでより多くの食材を購入し、共同仕入れによりコスト削減を実現します。また、給食事業は同じ事業者と契約を続ける傾向が見られ、安定したビジネス体制が保たれます。

このような状況下、当社においては、コロナ収束に伴い、当期間で新規顧客の獲得、また全国の展示会に積極的に出展する等の営業努力の結果、当中間会計期間の売上実績は順調に推移しました。商品の動向では、主力商品である大根の季節変動が減少し、従来の需要期である秋冬だけでなく年間を通して好調な結果となっております。薬物商品は売れ筋商品であるキャベツ、白菜に加え、小松菜、チンゲン菜、ほうれん草、菜の花、春菊、うまい菜も販売が増加しております。

また、2024年3月に、当社は経産省中小企業庁が選定する「はばたく中小企業・小規模事業者300社」を受賞致しました。「事業再構築・生産性向上」分野での重点評価を受けたことが受賞の要因となりました。以上の結果、当中間会計期間の売上高は980,245千円、営業利益87,730千円、経常利益は83,693千円、中間純利益は55,642千円となりました。

なお、当社はメディカル給食事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載は行っておりません。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当中間会計期間の財政状態につきましては、次のとおりです。

(資産の部)

総資産は1,197,464千円（前期末比62,090千円増）となりました。流動資産につきましては、1,165,615千円（同62,593千円増）となりました。これは主に、現金及び預金が17,397千円、商品が26,086千円、前渡金が13,139千円増加したこと等によるものであります。固定資産につきましては、31,849千円（同503千円減）となりました。これは主に、繰延税金資産604千円の減少によるものです。

(負債の部)

総負債は845,011千円（前期末比31,708千円増）となりました。流動負債につきましては、437,377千円（同22,024千円増）となりました。これは主に、買掛金14,160千円及び未払金10,024千円の増加によるものです。固定負債につきましては、407,634千円（同9,684千円増）となりました。これは長期借入金9,684千円の増加によるものです。

(純資産の部)

純資産につきましては352,453千円（前期末比30,382千円増）となりました。これは主に、中間純利益による55,642千円の増加及び株主配当金による25,260千円の減少によるものです。

②キャッシュ・フローの概況

当中間会計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」といいます。）の残高は410,377千円（前期末比17,397千円増）となりました。各キャッシュ・フローの状況と主な要因は以下のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は28,244千円となりました。これは、主な増加要因としては税引前中間純利益83,693千円、減価償却費2,206千円、仕入債務の増加額14,160千円であった一方、法人税等支払額40,599千円、棚卸資産の増加額26,086千円、前渡金の増加額13,139千円であったことによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は2,859千円となりました。これは主にサーバー追加購入2,670千円によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は7,988千円となりました。主な増加要因として長期借入金による収入90,000千円があった一方、長期借入金の返済による支出72,728千円、配当金の支払額25,260千円があったことによるものです。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年11月期の通期業績予想につきましては、売上高は2,100,000千円（前期比22.9%増）、営業利益212,000千円（前期比14.6%増）、経常利益207,682千円（前期比12.3%増）、当期純利益135,845千円（前期比7.6%増）を見込んでおります。

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は、経済状況の変化、市場環境の変化及び他社との競合等の様々な要因によって異なる場合があります。

2. 中間財務諸表及び主な注記

(1) 中間貸借対照表

(単位：千円)

| | 前事業年度 (2023年11月30日) | 当中間会計期間 (2024年5月31日) |
|---------------|------------------------|-------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 400,780 | 418,177 |
| 売掛金 | 293,508 | 298,042 |
| 商品 | 294,863 | 320,950 |
| 前渡金 | 114,974 | 128,114 |
| 未収入金 | — | 2,546 |
| その他 | 1,829 | 764 |
| 貸倒引当金 | △2,935 | △2,980 |
| 流動資産合計 | 1,103,021 | 1,165,615 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物 | 6,564 | 6,298 |
| 減価償却累計額 | △1,364 | △1,302 |
| 建物(純額) | 5,200 | 4,995 |
| 車両運搬具 | 786 | 786 |
| 減価償却累計額 | △786 | △786 |
| 車両運搬具(純額) | 0 | 0 |
| 工具、器具及び備品 | 7,436 | 9,355 |
| 減価償却累計額 | △3,620 | △3,577 |
| 工具、器具及び備品(純額) | 3,815 | 5,777 |
| 有形固定資産合計 | 9,015 | 10,772 |
| 無形固定資産 | | |
| ソフトウェア | 3,763 | 2,665 |
| 商標権 | 165 | 135 |
| 特許権 | — | 177 |
| 無形固定資産合計 | 3,928 | 2,977 |
| 投資その他の資産 | | |
| 敷金 | 8,457 | 8,303 |
| 長期前渡金 | 4,843 | 4,843 |
| 繰延税金資産 | 9,266 | 8,662 |
| その他投資資産 | 1,684 | 1,132 |
| 貸倒引当金 | △4,843 | △4,843 |
| 投資その他の資産合計 | 19,408 | 18,097 |
| 固定資産合計 | 32,352 | 31,849 |
| 資産合計 | 1,135,374 | 1,197,464 |

(単位：千円)

| | 前事業年度 (2023年11月30日) | 当中間期会計期間 (2024年5月31日) |
|----------------|------------------------|--------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 41,749 | 55,910 |
| 短期借入金 | 130,000 | 130,000 |
| 1年以内返済予定の長期借入金 | 133,530 | 141,118 |
| 未払金 | 37,934 | 47,959 |
| 未払費用 | 17,901 | 26,006 |
| 未払法人税等 | 40,599 | 27,447 |
| 未払消費税等 | 12,842 | 7,826 |
| その他 | 794 | 1,109 |
| 流動負債合計 | 415,353 | 437,377 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 397,950 | 407,634 |
| 固定負債合計 | 397,950 | 407,634 |
| 負債合計 | 813,303 | 845,011 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 82,000 | 82,000 |
| 利益剰余金 | | |
| 利益準備金 | 20,500 | 20,500 |
| その他利益剰余金 | | |
| 圧縮積立金 | 1,000 | 500 |
| 繰越利益剰余金 | 218,571 | 249,453 |
| 利益剰余金合計 | 240,071 | 270,453 |
| 株主資本合計 | 322,071 | 352,453 |
| 純資産合計 | 322,071 | 352,453 |
| 負債純資産合計 | 1,135,374 | 1,197,464 |

(2) 中間損益計算書

(単位：千円)

| | 当中間会計期間 (自 2023年12月1日 至 2024年5月31日) |
|--------------|---|
| 売上高 | 980,245 |
| 売上原価 | 592,286 |
| 売上総利益 | 387,959 |
| 販売費及び一般管理費 | 300,228 |
| 営業利益 | 87,730 |
| 営業外収益 | |
| 受取利息 | 1 |
| 助成金 | 317 |
| 受取手数料 | 999 |
| 営業外収益合計 | 1,318 |
| 営業外費用 | |
| 支払利息 | 2,900 |
| 為替差損 | 2,456 |
| 営業外費用合計 | 5,356 |
| 経常利益 | 83,693 |
| 税引前中間純利益 | 83,693 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 27,447 |
| 法人税等調整額 | 604 |
| 法人税等合計 | 28,051 |
| 中間純利益 | 55,642 |

(3) 中間キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

| | 当中間会計期間 (自 2023年12月1日 至 2024年5月31日) |
|---------------------|---|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | |
| 税引前中間純利益 | 83,693 |
| 減価償却費 | 2,206 |
| 貸倒引当金の増減額(△は減少) | 45 |
| 受取利息及び受取配当金 | △1 |
| 支払利息 | 2,900 |
| 売上債権の増減額(△は増加) | △4,534 |
| 棚卸資産の増減額(△は増加) | △26,086 |
| 前渡金の増減額(△は増加) | △13,139 |
| 仕入債務の増減額(△は減少) | 14,160 |
| 未払消費税等の増減額(△は減少) | △5,015 |
| 未払金の増減額(△は減少) | 10,024 |
| 未払費用の増減額(△は減少) | 8,104 |
| その他 | △613 |
| 小計 | 71,742 |
| 利息及び配当金の受取額 | 1 |
| 利息の支払額 | △2,900 |
| 法人税等の支払額 | △40,599 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 28,244 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | |
| 有形固定資産の取得による支出 | △2,670 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △189 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △2,859 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | |
| 長期借入れによる収入 | 90,000 |
| 長期借入金の返済による支出 | △72,728 |
| 配当金の支払額 | △25,260 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △7,988 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | - |
| 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) | 17,397 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 392,980 |
| 現金及び現金同等物の中間期末残高 | 410,377 |

(4) 中間財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社はメディカル給食事業の単一セグメントのため、記載を省略しています。